

2008年3月

無料の育児相談窓口「森永乳業 エンゼル110番」から 「孫育て」 に関するレポート

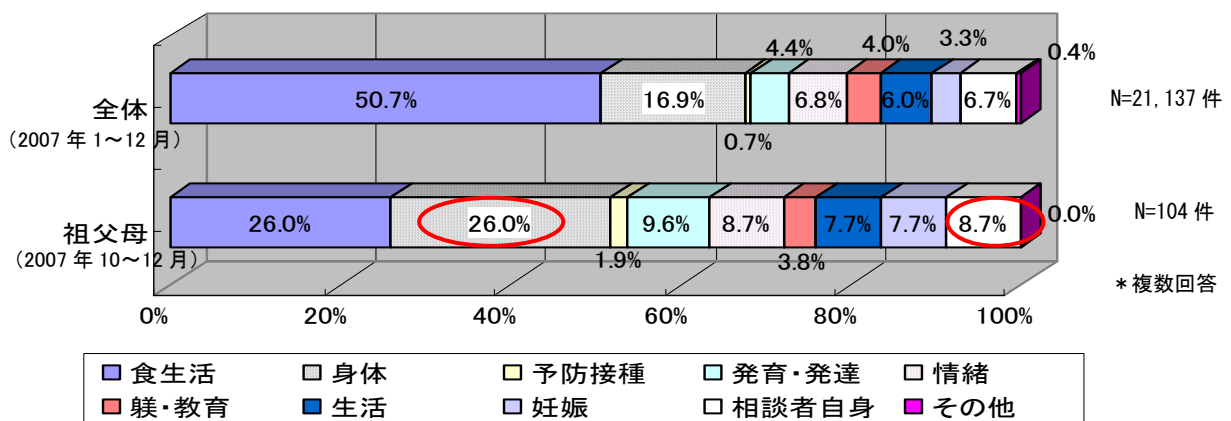
『森永乳業 エンゼル110番』は、「子育て奮闘中のママのために何かお役に立てることは…」と
考え、1975年5月に開設した電話による無料の育児相談窓口です。

ここ数年、祖父母の利用が増えており、2007年10月に「孫の日」にちなみ、初めて『孫育てホット
ライン』を実施し、広く祖父母世代に向けて告知しました。2007年10月～12月までの3ヵ月間に寄
せられた祖父母の相談傾向を取り上げ、内容をまとめました。

◆ 祖父母からの相談内容

- ① 赤ちゃんの「身体」に関する相談が多い。
- ② 赤ちゃんも気になるが、ママにも気をつかう。

図1: 相談内容別件数



◆ 祖父母からの相談概要 ～2007年10月～12月までの3ヵ月間～

【利用者】祖母54人／祖父2人 【ママとの関係】娘40人／嫁15人／不明1人

【孫との距離】同居9人／別居29人／里帰り中13人／不明5人

【孫の年齢】妊娠中3人／0～5ヵ月25人／6～11ヵ月9人／1歳10人／2歳5人／3歳5人

図1の祖父母の相談内容に目を向けると、全体の相談内容に比べて「身体」に関する相談が多いのが特徴的でした。

食生活に関しては、「調乳にミネラルウォーターを使用してよいか」「湯冷ましは与えなくてよいのか」など、ママたちの相談と違いはありません。しかし、身体や発達の相談では「孫がまだ立たない。ずり這いも片足のみ使う。発達が遅くないですか？娘からはあれやこれや口出ししないでと釘をさされている」「抱っこしたときに足がけいれん。雑誌で調べたら、いろいろ怖いことが書いてあった。嫁は育児に疲れ気味なので、こんなこと言えません」など成長にともなう身体の相談を多く受けまし

た。ママは日々成長を見る中で子どもの気がかりが解消できたり、“ママ友”や専門家などたくさんの情報源を持っていますが、祖父母はママに比べて、孫を見る機会も情報ツールも少ないないため、孫の発育を心配するケースが目立ったようです。

また孫を心配しながらも、娘や嫁に気をつかい「直接聞けない」「こんなこと言えない」と考える祖父母の声も目立ち、「どうアドバイスしたらいいですか?」「昔と違う今のやり方で対処方法が知りたい」という相談も多く見受けられました。

祖父母の多くは、若い感性を持った「団塊の世代」です。一昔前の「堅苦しい嫁と姑」という関係ではなく、フランクな関係を望むこの世代は、孫を中心に親世代と密接な関係を築きつつも、よい関係を保つためにパパやママを育児の主体として、一歩距離をおいた態度を心がけようしているのが分かります。

その他にも、働くママには協力を惜しまず、SOSにはフットワークよく立ち回る祖父母の様子もうかがえます。

「ママが仕事のため、毎週孫が熱を出しては、私が新幹線で3時間かけて行っている」

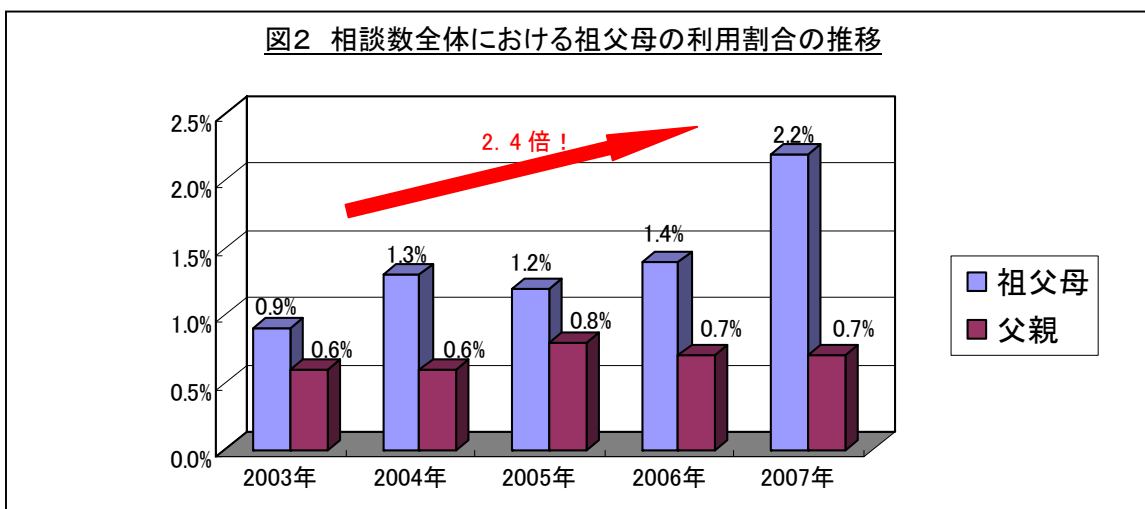
「働いている息子夫婦と同居。息子は現在長期出張中で、普段は嫁と孫との3人暮らし。私は仕事を辞めて2歳になる孫の面倒を見ている」

「孫は3人。週2回ぐらい手伝いに行っている。たまには旅行でもと思うが、息子から急に頼まれることもあるので予定を空けておくようにしている。孫にかかわれるようになってよかった」

「おんぶはいつからしていい?娘がコンサートに行っている間、孫の子守を頼まれている」

<参考資料>

1. 祖父母の利用割合はますます増加



2007年の祖父母からの相談は全体の2.2%（のべ241人）になり、2003年の0.9%に比べ2.4倍になっています（図2）。エンゼル110番がスタートした33年前は子育てを一人抱えて悩むママたちが多くを占めましたが、近年は出産後も働き続ける女性が増加し、祖父母が孫を預かっていることも珍しくなく、今後はますます、二世世代による育児は増えていくことでしょう。

<エンゼル110番について>

今年の5月で開設33周年を迎え、相談件数は81万件（2007年12月時点）にのびました。エンゼル110番が開設当時赤ちゃんだった世代も親になり、「私の母が昔利用していて、私（ママ）の母子手帳に電話番号が書いてありました」といった母子二代にわたるご利用もみられます。これからも、子育ての喜びも悩みも共有し解決のお手伝いをしていきたいと思えます。

エンゼル110番への相談

東京 TEL03-3405-0110

大阪 TEL06-6365-0110

相談時間：月曜日から土曜日まで（祝日・年始年末を除く）午前10時～午後2時

ホームページ：<http://www.angel110.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

森永乳業株式会社 エンゼル110番

石田 TEL03-3455-7621

栄養食品事業部

遠藤・山本 TEL03-3798-0133

広報IR部

越 TEL03-3798-0126